

報道機関各位

財団法人 東北活性化研究センターからのお知らせ

パネル展示「絆！ 東北のがんばる女性たち」の開催について

当センター（会長 高橋宏明：東北電力(株)会長）は、「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクトの発掘・支援、震災復興支援などの事業を通じて、東北地域の活力向上と持続的な発展に寄与していくことを目指しております。

こうした事業の一環として、この度、東北電力グリーンプラザにおいて「^①みやぎ・やまがた女性交流機構」との共催により下記のパネル展示を行います。

今回のパネル展示は、東日本大震災後に被災地で復旧・復興に携わるなど、震災関係で活動している女性の他に、東北の各地域においてユニバーサルデザイン関係、子育て関係、有機農法による農作物の生産・加工、転勤族の妻たちのネットワーク構築など、様々な分野で頑張っている女性たちをご紹介します。

展示最終日の2月4日（土）には、「天地人：^②黒澤博幸・^③大間ジロー」のミニコンサートを開催し、皆さまを元気づけたいと考えております。

また、展示期間中、毎日先着100名の方々に、山形米「つや姫」（150g）をプレゼントさせていただきますこととしております。

記

1. 開催期間 : 平成24年1月31日(火)～2月4日(土) 10時～18時(最終日は16時まで)
2. 開催場所 : 東北電力グリーンプラザ(仙台市青葉区一番町3-7-1 電力ビル1階)
3. 体験コーナー : 手作り体験(13時～15時)
 - (1)米織のコースターづくり(1月31日～2月3日)
 - (2)タオル人形「元気でいてケロちゃん」づくり(2月1日)
 - (3)「福幸地藏」絵はがきづくり(2月2日)
 - (4)「バラのエコたわし」づくり(2月3日)
4. コンサート : 2月4日(土)14時30分～16時

①みやぎ・やまがた女性交流機構

2009年、宮城・山形両県の女性たちのネットワーク形成を応援し、両県の女性が様々な分野にチャレンジして能力を発揮・向上できる環境づくりを推進することを目的として設立された。HPはこちら ⇒ <http://mychallenge.da-te.jp/>

②黒澤 博幸

1972年、岩手県盛岡市生まれ。7歳から三味線を習い始める。津軽三味線の巨匠、高橋竹山氏の哀愁を帯びたフレーズと白川流の華麗さとダイナミックな叩きを独学で習得、様々な大会で上位の賞を総なめにした後、2002年「津軽三味線全日本金木大会」最高位の「仁太坊賞」を獲得。続く2003年、2004年も連続優勝を果たす。「仁太坊賞」を3連覇したのは、黒澤博幸が史上初。

③大間 ジロー

1954年、秋田県小坂町生まれ。1976年「オフコース」にドラマーとして参加。1995年秋田市に移住、1999年元オフコースメンバーの清水仁、松尾一彦とともにユニット「ABC」を結成。2003年津軽三味線&打楽器ユニット「天地人」を黒澤博幸、大沢しのぶ(大館曲げわっぱ太鼓)と結成。2005年もうひとつの和のユニット「篠笛&和楽器ユニット 大間組」を結成。FM秋田パーソナリティなど多方面にわたり活躍。

以上

【お問合せ先】

財団法人 東北活性化研究センター アドバイザリーフェロー 牛尾陽子

電話 022-225-1426 Fax 022-225-0082

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9-10 セントレ東北9階